



金子中だより

令和5年5月30日 第2号
人間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



3年生 修学旅行



5/14(日)～16(火)の2泊3日の日程で、奈良・京都への修学旅行に無事に行っていました。長かったコロナ禍における様々な制限もほぼ解除されたことと、上皇ご夫妻が京都を訪問された日とほぼ重なっていたこともあり、この数年間で最も混雑した修学旅行だったように思います。

教科書やSNSの画像でしか見たことのなかった奈良の大仏や京都の金閣、清水の舞台を目の当たりにし、感動や感激をしている生徒もたくさんいました。日本には世界に誇る多くの伝統文化が大切に保存されています。今回の修学旅行を機に、日本の良さや日本人としての誇りを実感できたのではないのでしょうか。

毎年感じるのですが、本校の生徒は公共のマナーがとても素晴らしいです。バスや新幹線、3日間お世話になった旅館、観光地での立ち居振る舞いやあいさつ等、大変しっかりしていました。2日目のタクシー行動は、教員の目が行き届かないわけですが、タクシーの運転手さんから「これほど礼儀正しい中学生には出会ったことがない」等、多くのお褒めの言葉をいただきました。金子中学校の良き伝統として受け継いでいきたいことです。

2年生 校外学習（奥多摩）



5/24（水）、2年生の校外学習を実施しました。奥多摩総合公園を起点に、プチャドベンチャーゲームに挑みました。山道を散策しながら地図を頼りにチェックポイントを探したり、クイズに答えたりと、班のメンバーで知恵を出し合い、協力をしながら時間内のゴールを目指しました。この日は晴天にも恵まれ、奥多摩の新緑を満喫しました。お楽しみ会では歌やダンスで楽しいひと時を盛り上げてくれました。

1年生 校外学習（青少年活動センター）



5/23（火）、1年生の校外学習を実施しました。こちらは生憎の雨天でしたが、加治丘陵のハイキング、カレー作り、学年レクを事故なく無事に終えることができました。特にカレー作りでは、火をおこしたり、食材を切ったり、お米を炊いたりといった非日常の体験ができたのではないかと思います。これらの体験を通して、仲間の良さを発見したり、コミュニケーションを深めることができたのではないかと思います。

全ての学年で旅行的行事が終了しました。事故なく実施できたことが何よりです。今回の取り組みで得られた仲間との絆や信頼が、今後の学校生活や2学期の行事に活かされることを期待しています。

5/27(土)の朝、地域の方からお電話をいただきました。中学生が横断歩道で立ち止まっていたので、車を停止したところ、会釈をし、横断した後もきちんとお辞儀をしてくれたとのことでした。その姿に感銘を受け、わざわざお電話をいただきました。本校の生徒を誇りに思うとともに、地域の温かさを改めて感じました。